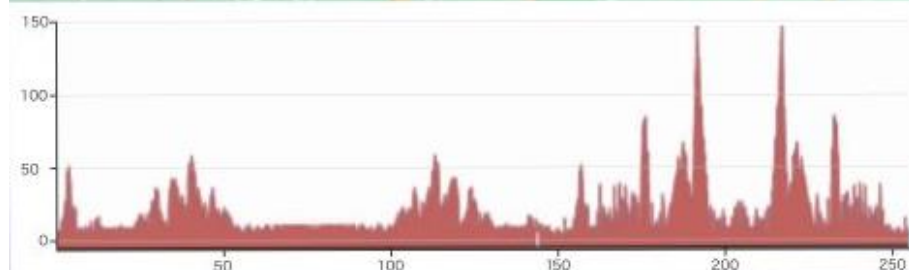


第3回 鳥取うみなみ 250 km (2025 年 6 月 15 日 (日) 6 時スタート)

前日から降り続けていた雨もスタート時にはほぼ止んで、支障なく燕趙園をスタートしました。第1回大会から3年連続3回目のエントリーですが、昨年は大雨のためスタート直前に出場を辞退したため、2年ぶりの出場となりました。スタート直後から集団がスローペースであったため、いきなり先頭に立ち、東郷池を左に見ながら国道9号線に合流し、北条道路に入るまで先頭を引っ張ってしまいました。その後は向かい風もあったので、境港の折り返しまで、先頭集団の後方に着けて楽に走らせてもらいました。折返し後、皆生温泉を過ぎ天神川を渡ったあたりから先頭集団のペースが急激に速くなり、時速30 kmでもついていけなくなったため、自重して減速し時速27 km前後のマイペース速度に戻しました。結果的に単独走となりかえってモチベーションも下がり、リタイヤが頭の中をよぎるようになりました。何とかスタートから5時間40分かかって、折返し中間点(スタート地点)の燕趙園にたどり着いたものの、アップダウンの多い後半の賀露折り返しコース(残り100 km)へスタートする気力もなく、153 km(ショートコース)でリタイヤすることとなりました。やはり昨年の皆生トライアスロン出場後、ランニング練習のみで、まったく自転車練習をしていなかったのが、大きく影響しました。



超長距離(単日のイベントとしては日本最長)、低獲得標高なので安定速度での走行が確保できます。青い海と真っ白な砂浜の美しい景色が続き、海岸線を眺めながら走ることができます。

